平成 16 年 3 月期 6.個別財務諸表の概要 平成 16 年 4 月 28 日

上場会社名 大豊工業株式会社

上場取引所

東証・名証 各第1部

コード番号 6470

本社所在都道府県 愛知県

(URL http://www.taihonet.co.jp/)

取締役社長 代 表

髙 橋 清 八

問合せ先責任者 経理部長

松 野 雅 廣 TEL(0565)28-2225

決算取締役会開催日

平成 16 年 4 月 28 日

中間配当制度の有無

定時株主総会開催日 平成 16 年 6 月 22 日

単元株制度採用の有無 有(1単元100株)

1 . 16 年 3 月期の業績(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(1)経営成績

(百万円未満切捨)

	売 上 高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期	51,554	2.5	1,380	52.4	1,700	44.5
15年3月期	50,279	6.9	2,899	3.5	3,062	2.8

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本当 期純利益率	総 資 本 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	959 41.5	36.88	-	2.9	3.4	3.3
15年3月期	1,638 0.2	64.59	-	5.1	6.7	6.1

(注) 期中平均株式数 16年3月期

24,547,021株 15年3月期 24,540,727株

会計処理の方法の変更無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)配当状況

	1 株当たり年間配当金			配当金総額	配当性向	株主資本	
		中間	期末	(年 間)		配 当 率	
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%	
16年3月期	16.00	8.00	8.00	392	43.4	1.2	
15年3月期	17.00	8.00	9.00	417	26.3	1.3	

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期	52,171	33,580	64.4	1,365.69
15年3月期	46,601	32,924	70.7	1,339.50

381,847 株

(注) 期末発行済株式数 16年3月期 24,549,153株 15年3月期 24,539,779株 期末自己株式数

16年3月期

15 年 3 月期

391,221 株

2 . 17 年 3 月期の業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

			売 上 高 経常利益		当期純利益	1 株当たり年間配当金					
			売 上 局	柱市利益	当热代剂鱼	中間	1	期末			
			百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭	円	銭
中	間	期	25,200	750	470	8.00)				
通		期	53,000	2,160	1,350			8.00		16.0	0

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 54 円 99 銭

個別財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位:	百万	円未満切捨)
\ + - -	· 🗀 / J	コイルミックカロー/

期別	当:	期	前	<u>、 </u>	17 11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12
	(平成 16 年3月 31	_	(平成 15 年3月 31		増減金額
科目	金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)		%		%	
流動資産	19,481	37.3	16,757	36.0	2,723
現 金 預 金	2,943		3,521		578
受 取 手 形	524		600		76
売 掛 金	10,262		8,565		1,697
有 価 証 券	1,362		963		398
製品	442		419		22
原 材 料	256		247		9
性 掛 品 B	710		617		92
ります	323		223		100
世 ·	1		_		1
関係会社短期貸付金	584		<u>-</u>		584
未収入金	986		750		236
繰延税金資産	623		602		20
そ の 他	456		254		202
貸 倒 引 当 金	-		9		9
固定資産	32,690	62.7	29,843	64.0	2,846
有形固定資産	21,896	42.0	20,919	44.9	976
建物	4,314		3,885		428
構築物	270		295		25
機械装置	9,839		9,109		730
車両運搬具	48		53		5
工具器具備品	1,048		848		200
土地地	6,106		5,992		113
建設版勘定	268	0.2	734	0.0	465
無形固定資産	146	0.3	121	0.2	25
ソフトウェア	106		76		29
電話加入権 施設利用権	5 34		5 38		4
投資その他の資産	10,647	20.4	8,802	18.9	1,845
投資有価証券	2,081	2011	1,504	1010	576
関係会社株式	4,523		3,147		1,375
出資金	0		0,111		-
関係会社出資金	2,389		2,185		203
長期貸付金	15		16		1
従業員長期貸付金	2		6		3
関係会社長期貸付金	17		110		92
長期前払費用	16		1		15
繰延税金資産	1,328		1,542		213
その他	288		310		21
貸倒引当金	16	400.5	24	460.0	7
合 計	52,171	100.0	46,601	100.0	5,569

(単位:百万円未満切捨)

期別	当	期	前	期	1万门不何以话)
171 -	(平成 16 年3月:		(平成 15 年 3月 31		増減金額
科目	金額	構成比	金額	構成比	
(負債の部)		%		%	
流動負債	10,218	19.6	9,979	21.4	238
支払手形	17		11		6
量 掛 金	6,041		5,050		990
未払金	850		1,340		490
未 払 消 費 税 等	98		146		47
未 払 費 用	2,618		2,447		171
未払法人税等	506		849		343
前 受 金	0		-		0
預り金	51		46		5
設 備 支 払 手 形	32		87		54
固定負債	8,372	16.0	3,697	7.9	4,674
社債	5,000		-		5,000
退職給付引当金	3,271		3,528		257
役員退職慰労引当金	101		169		68
負債 計	18,590	35.6	13,676	29.3	4,913
(資本の部)					
資 本 金	5,726	11.0	5,726	12.3	-
資本剰余金	6,324	12.1	6,324	13.6	0
資本準備金	6,324		6,324		-
自己株式処分差益	0		-		0
利益剰余金	21,603	41.4	21,115	45.3	488
利 益 準 備 金	1,098		1,098		-
特別償却準備金	12		17		4
別途積立金	19,310		18,150		1,160
当 期 未 処 分 利 益	1,182		1,849		666
その他有価証券評価差額金	294	0.6	136	0.3	158
自 己 株 式	368	0.7	377	0.8	9
資本 計	33,580	64.4	32,924	70.7	656
合計	52,171	100.0	46,601	100.0	5,569

(2) 損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別	当期	Ħ I	前	·····································	力円未満切捨)
	(平成 15 年4月1	日から	(平成 14 年4月1	日から	増減金額
科目	平成 16 年 3月		平成 15 年3月		H 11 N 302 HX
	金額	百分比	金額	百分比	
売 上 高	51,554	100.0	50,279	100.0	1,275
売 上 原 価	44,398	86.1	41,743	83.0	2,654
売 上 総 利 益	7,155	13.9	8,535	17.0	1,379
販売費及び一般管理費	5,775	11.2	5,635	11.2	139
営 業 利 益	1,380	2.7	2,899	5.8	1,519
営 業 外 収 益	539	1.0	396	0.8	142
受 取 利 息	13		13		0
受 取 配 当 金	119		43		75
賃 貸 料	137		134		3
ロイヤルティ収入	56		46		9
投資有価証券売却益	129		14		114
その他の営業外収益	82		143		60
営業外費用	219	0.4	233	0.5	14
支 払 利 息	18		0		18
社債発行費	21		-		21
固定資産廃却損	34		45		11
賃貸設備減価償却費	31		37		5
有価証券売却損	0		35		34
その他の営業外費用	112		115		3
経常利益	1,700	3.3	3,062	6.1	1,362
特別利益	1	0.0	2	0.0	0
固定資産売却益	1		2		0
特別損失	16	0.0	123	0.3	106
固定資産除売却損	1		1		0
投資有価証券評価損	14		118		103
その他の投資評価損	-		2		2
貸倒引当金繰入額	-		1		1
税引前当期純利益	1,685	3.3	2,941	5.8	1,256
法人税、住民税及び事業税	638	1.2	1,472	2.9	834
法人税等調整額	88	0.2	169	0.4	257
当期純利益	959	1.9	1,638	3.3	679
前期繰越利益	419		406		12
中間配当額	196		196		0
当期未処分利益	1,182		1,849		666

(3) 利益処分案

(単位:円)

摘要	当 期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	増減金額
当期未処分利益	1,182,542,268	1,849,034,563	666,492,295
特別償却準備金取崩額	5,380,935	4,990,383	390,552
合 計	1,187,923,203	1,854,024,946	666,101,743
これを下記のとおり処分いたします。			
株 主 配 当 金	196,393,224 (1 株につき 8 円)	220,858,011 (1 株につき 9 円)	24,464,787
取締役賞与金	44,269,000	42,740,000	1,529,000
監査役賞与金	9,734,000	10,700,000	966,000
特別償却準備金繰入額	37,107,190	-	37,107,190
別途積立金	480,000,000	1,160,000,000	680,000,000
次期繰越利益	420,419,789	419,726,935	692,854

⁽注)平成15年11月26日に1株につき8円(総額196,395,056円)の中間配当を実施いたしました。

財務諸表作成の基本となる重要な事項

1 . 有価証券の評価基準及び評価方法

(1)満期保有目的債券・・・・・・・・・・ 償却原価法

(2)子会社株式及び関連会社株式 ・・・・・・ 移動平均法による原価法

(3) その他有価証券 時価のあるもの ・・・・ 決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原

価は移動平均法により算定)

時価のないもの ・・・・ 移動平均法による原価法

2.たな卸資産の評価基準及び評価方法

3.固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産 ・・・・ 定率法

(2)無形固定資産 ・・・・定額法

4.繰延資産の処理方法

社債発行費は、支払時に全額費用として処理しております。

5 . 引当金の計上基準

(1)貸 倒 引 当 金 ・・・・ 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

(追加情報)

一般債権についての貸倒引当金の計上基準は、当期から法人 税法に定める損金算入限度額(法定繰入率)に代えて貸倒実績率 等に基づいて計上しております。この変更に伴う影響額は軽微であ ります。

(2)退職給付引当金・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、会計基準変更時差異 (620 百万円)については、15 年による按分額を費用の減額処理しております。

過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による定額法によりそれぞれ発生の翌年度から費用処理することにしております。

(3)役員退職慰労引当金 ・・・・ 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支 給見積額を残高基準として計上しております。なお、当引当金は商 法施行規則第 43 条に規定する引当金であります。

6.リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

7. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

注記事項

(貸借対照表関係)

	<u>当期</u> (百万円)	<u>前期</u> (百万円)
1.有形固定資産の減価償却累計額	47,342	44,091
2.会社の発行する株式の総数普通株式発行済株式の総数普通株式自己株式の数普通株式	24,931 千株	48,400 千株 24,931 千株 391 千株
3.国庫補助金等に係わる資産の取得価額の直接圧縮累計額 建 物 機 械 装 置 土 地	2 1 50	2 1 50
4.偶発債務 当社従業員の銀行借入期末残高に対する保証債務	13	16
5 . 商法施行規則第 124 条第3号の規定により配当制限を受けている純資産額	294	136
(損益計算書関係)	<u>当期</u> (百万円)	<u>前期</u> (百万円)
1.販売費及び一般管理費の主要な費用及び金額 荷 造 運 搬 費 従 業 員 給 料 賞 与 手 当 減 価 償 却 費 研 究 開 発 費	815 1, 122 470 161 1, 287	664 1,202 515 166 1,258
2 . 研究開発費の総額 一般管理費及び当期総製造費用に含まれる研究開発費	1, 287	1 , 258

リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

	当期_	前	期
	(百万円)		(百万円)
(1)取得価額相当額	702		354
減価償却累計額相当額	179		222
期末残高相当額	522		131
(2)未経過リース料期末残高相当額			
1 年 内	113		64
1 年 超	409		67
合 計	522		131
(3)支払リース料および減価償却費相当額			
支 払 リ ー ス 料	89		71
減価償却費相当額	89		71

(4)減価償却費相当額の算定方法 : リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法

有価証券(子会社株式及び関連会社株式)

(1) 当期 (平成 16 年 3 月 31 日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
	(百万円)	(百万円)	(百万円)
関連会社株式	1,267	1,211	55

(2) 前期 (平成 15 年 3 月 31 日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは、ありません。

⁽注)取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額は、有形固定資産の期末残高等に 占める未経過リース料期末残高の割合が低いため、支払利子込み法によっております。